



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス
 コード番号 9856 URL <http://www.ku-hd.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 恵博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大橋 康寛 TEL 042-796-5381
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	28,560	0.2	1,189	△37.6	1,227	△37.0	760	△37.4
26年3月期第2四半期	28,496	13.3	1,906	34.3	1,948	32.8	1,214	34.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 865百万円 (△28.2%) 26年3月期第2四半期 1,205百万円 (36.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	24.65	23.96
26年3月期第2四半期	39.43	38.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	38,049	30,547	79.8
26年3月期	39,049	30,071	76.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 30,346百万円 26年3月期 29,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成26年6月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成26年3月期については、当該株式分割前の実際の1株当たり配当金の額（期末配当金は、普通配当20円に加え記念配当10円の合計30円）を記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,200	△8.2	2,900	△28.3	2,950	△28.7	1,900	△25.5	61.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	44,126,024株	26年3月期	44,126,024株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	13,276,686株	26年3月期	13,276,638株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	30,849,384株	26年3月期2Q	30,814,515株

(注) 平成26年6月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会社上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、政府の景気対策もあり穏やかな回復基調が続きましたが、消費増税の影響に加えエネルギー価格の高騰等により、個人消費は落ち込み回復が遅れています。

国内の自動車販売業界におきましても、駆け込み需要の反動減により販売は期初に大きく減少し、その後やや持ち直したものの、依然として低迷が続く厳しい状況となりました。第2四半期までの軽自動車を含めた新車販売台数は2,473千台となり、前年同期に比べ2.8%減少いたしました。同期間の軽自動車を含めた中古車登録台数は3,102千台（前年同期比4.4%減少）と前年同期実績を下回りました。また、外国メーカー車につきましては、第2四半期までの新車登録台数は124千台（前年同期比9.1%減少）となりました。

このような状況のもと、当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同期に比べ64百万円増加の28,560百万円（前年同期比0.2%増加）となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期に比べ717百万円減少の1,189百万円（同37.6%減少）、経常利益は前年同期に比べ721百万円減少の1,227百万円（同37.0%減少）となりました。四半期純利益は、前年同期に比べ454百万円減少の760百万円（同37.4%減少）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、営業利益合計と連結営業利益の差額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属するものであります。

① 国産車販売事業

売上高は、前年同期に比べ792百万円減少の11,875百万円（前年同期比6.3%減少）となりました。営業利益は、前年同期に比べ250百万円減少の454百万円（同35.6%減少）となりました。

② 輸入車ディーラー事業

売上高は、前年同期に比べ857百万円増加の16,684百万円（前年同期比5.4%増加）となりました。営業利益は、前年同期に比べ419百万円減少の595百万円（同41.3%減少）となりました。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
当第2四半期	11,875	454	16,684	595
前第2四半期	12,668	705	15,827	1,015
増減率	△6.3%	△35.6%	5.4%	△41.3%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は14,438百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,970百万円減少いたしました。これは、主に商品及び製品が1,018百万円増加しましたが、現金及び預金が3,161百万円、売掛金が143百万円減少したことによるものであります。固定資産は23,611百万円となり、前連結会計年度末に比べ970百万円増加いたしました。これは、主に有形固定資産が705百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、38,049百万円となり、前連結会計年度末に比べ999百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,942百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,400百万円減少いたしました。これは、主に未払法人税等が668百万円、短期借入金が460百万円、支払手形及び買掛金が414百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,559百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは、主に長期借入金が123百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、7,502百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,475百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は30,547百万円となり、前連結会計年度末に比べ475百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益760百万円及び剰余金の配当462百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は79.8%（前連結会計年度末は76.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月13日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,687	3,525
受取手形及び売掛金	1,896	1,752
有価証券	113	112
商品及び製品	6,227	7,245
仕掛品	65	58
原材料及び貯蔵品	174	179
前払費用	100	170
繰延税金資産	282	220
その他	866	1,179
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	16,408	14,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,662	7,280
機械装置及び運搬具（純額）	739	900
工具、器具及び備品（純額）	85	118
土地	13,182	13,182
建設仮勘定	108	1
有形固定資産合計	20,779	21,484
無形固定資産	27	30
投資その他の資産		
投資有価証券	1,165	1,430
繰延税金資産	23	18
その他	653	656
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	1,834	2,096
固定資産合計	22,640	23,611
資産合計	39,049	38,049

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,909	1,495
短期借入金	600	140
1年内返済予定の長期借入金	246	246
未払金及び未払費用	559	501
未払法人税等	1,050	381
賞与引当金	294	246
その他	1,682	1,931
流動負債合計	6,342	4,942
固定負債		
長期借入金	908	784
繰延税金負債	1,226	1,266
資産除去債務	81	81
その他	419	426
固定負債合計	2,634	2,559
負債合計	8,977	7,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,321	6,321
資本剰余金	6,439	6,439
利益剰余金	21,737	22,034
自己株式	△4,750	△4,750
株主資本合計	29,747	30,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196	301
その他の包括利益累計額合計	196	301
新株予約権	128	201
純資産合計	30,071	30,547
負債純資産合計	39,049	38,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	28,496	28,560
売上原価	22,849	23,243
売上総利益	5,646	5,317
販売費及び一般管理費	3,740	4,128
営業利益	1,906	1,189
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	6	8
受取地代家賃	24	24
その他	25	25
営業外収益合計	61	62
営業外費用		
支払利息	1	4
賃貸費用	14	14
その他	3	5
営業外費用合計	19	24
経常利益	1,948	1,227
特別利益		
新株予約権戻入益	30	—
特別利益合計	30	—
税金等調整前四半期純利益	1,979	1,227
法人税、住民税及び事業税	788	418
法人税等調整額	△23	49
法人税等合計	764	467
少数株主損益調整前四半期純利益	1,214	760
四半期純利益	1,214	760

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,214	760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	105
その他の包括利益合計	△9	105
四半期包括利益	1,205	865
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,205	865
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,979	1,227
減価償却費	356	391
受取利息及び受取配当金	△11	△13
支払利息	1	4
売上債権の増減額（△は増加）	185	143
たな卸資産の増減額（△は増加）	31	△1,304
仕入債務の増減額（△は減少）	△116	△414
その他	596	17
小計	3,023	53
利息及び配当金の受取額	11	13
利息の支払額	△1	△4
法人税等の還付額	—	152
法人税等の支払額	△887	△1,425
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,146	△1,210
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	△500
定期預金の払戻による収入	500	800
投資有価証券の取得による支出	—	△99
有形固定資産の取得による支出	△399	△794
無形固定資産の取得による支出	△3	△4
その他の収入	27	24
その他の支出	△18	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△893	△602
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	480	△460
長期借入れによる収入	1,200	—
長期借入金の返済による支出	△23	△123
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△230	△462
その他の支出	—	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,425	△1,048
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,678	△2,861
現金及び現金同等物の期首残高	4,113	5,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,792	3,035

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	12,668	15,827	28,496
セグメント間の内部売上高又は振替高	119	192	311
計	12,787	16,020	28,808
セグメント利益	705	1,015	1,720

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,720
当社とセグメントとの内部取引消去額	540
セグメント間取引消去	2
全社費用（注）	△357
四半期連結損益計算書の営業利益	1,906

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	11,875	16,684	28,560
セグメント間の内部売上高又は振替高	77	143	220
計	11,953	16,827	28,781
セグメント利益	454	595	1,050

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,050
当社とセグメントとの内部取引消去額	567
セグメント間取引消去	4
全社費用(注)	△433
四半期連結損益計算書の営業利益	1,189

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。